

市政モニター提案の検討結果

市民参加イベント	
提案内容(要約)	検討結果
市役所は用事がないと行かない。市役所を身近に感じてもらうため、市で行うイベントを増やして欲しい。フリーマーケットや各課の1日案内イベント、ステージイベントを定期的で開催できないか。	<p>御提案のとおり、市役所を身近に感じてもらうような取組は必要であり、平日の開庁時間内(学校の夏休み期間など)に庁舎内を案内するツアーの開催などについて、関係課と協議し、実施を検討したい。</p> <p>ただし、庁舎は、様々な用事で多くの市民が訪れ、混雑する時間帯もあるため、平日における、フリーマーケットや歌などのイベント開催は難しいと考える。</p> <p>また、土・日・祝日は、他の公共施設等で各種イベントが開催されるため、そちらを利用していただきたい。</p> <p>なお、市職員が講師となり、各地域に伺い、市の業務、歴史、文化などについてお話しする「富士山まちづくり出前講座」、バスで公共施設や市内企業を見学して回る「施設巡り」などもあるため、活用をお願いしたい。</p> <p>なお、市民同士のつながりという点では、自治会が開催する体育祭や盆踊りなどが最も身近で参加しやすく、多世代間の交流も図れるものとする。</p>

市政モニター提案の検討結果

自治会の加入	
提案内容(要約)	検討結果
以前住んでいた所の自治会は、月に一回の会合をしていたが、今の居住地の場合、班が一つのコミュニティになっているので、その班に住んでいる住民が全員参加となる。そうすると、会合などに毎月参加しなければならず、負担が大きい。	自治会は地域住民で組織する任意の団体であるため、運営方法については、各自治会がそれぞれの考え方に基づき行っているものです。そのため、市が運営方法の決定や指示はできかねます。 つきましては、会合の回数が多く、ご負担に感じているようでしたら所属している自治会の班長様等にご相談くださいますようお願いいたします。

市政モニター提案の検討結果

祭り開催時の交通整理	
提案内容(要約)	検討結果
祭りやイベント開催時は、通行止めなどにより周辺の道が混雑するため、交通整理をする人を増やして欲しい。また、市外や県外から富士宮市に来る人が多いので、看板などの案内を早めに出して欲しい。	<p>市街地でイベントを行う際には、各イベントごとに実行委員会が設置されており、交通整理に関することは実行委員会が行っているため、ご意見につきましては、実行委員会に報告させていただきます。</p> <p>具体的には、「道にもう少し早めに情報を出す」ことに関しましては、看板の大きさ、設置期間、内容について、実行委員会と協議の上、道路管理者、警察署等と検討・設置してまいります。</p> <p>また、「迂回路をわかりやすくする」ことに関しましても、実行委員会と協議の上、内容の見直しができるか検討してまいります。渋滞を緩和することができるよう、看板の内容だけでなく、HP、SNSなどを活用して周知を図っていきたいと思います。</p>

市政モニター提案の検討結果

高校卒業後の進学者支援	
提案内容(要約)	検討結果
高校卒業後の奨学制度はあるが、認知されているか？対象者の門が狭い。申請すれば、市が推奨する金融機関より低金利 返済期間は長期間対応、就職を富士宮市の企業に決まったら返済金額を減額などの好条件の奨学金制度を作るべき。	<p>奨学金とは、返済不要の「支給型」と、卒業後に返済する「貸付型」に分かれるなど、さまざまな制度があります。</p> <p>市では、市内企業に就職し、奨学金を返済尾しているに、年額12万円(最大2年間で24万円)を助成する「富士宮市奨学金返還支援助成金制度」や、1学生につき最大融資額300万円、返済期間最長15年、固定年利1.5%の「富士宮市勤労者教育資金貸付制度」を設けていますので、これらのさらなる周知を図っていきたいと考えております。</p> <p>また、市立病院では、医学生や看護学生で卒業後、市立病院の医師、看護師または助産師として勤務する人に無利子で貸与し、貸与期間と同期間、市立病院で勤務すると返済が免除になる「富士宮市医学生・看護学生修学資金」を実施していますので、こちらも周知してまいりたいと考えています。</p>

市政モニター提案の検討結果

市のLINEや広報について	
提案内容(要約)	検討結果
小中学生の子供がいる家庭への情報が少ない。イベントや助成制度について発信して欲しい。	<p>市では、広報紙やウェブサイト、SNSなどさまざまな方法でターゲットを絞った情報発信をしています。広報紙では、子育て世帯向けやシニア向けのコーナーでの発信をし、ウェブサイトでは、小中学校の概要や助成制度を、LINEでは、さまざまな人が知りたい情報を受け取れるようカテゴリを分けています。</p> <p>ご提案いただいた「小中学生の子供がいる家庭向けの情報」につきましては、広報ふじのみやの誌面「こども・こそだて」にて小中学生のこどもがいる家庭向けの市の事業や助成金、イベントを掲載していますが、LINEに関しては、「小中学生のこどもがいる家庭向けの情報」のカテゴリがないため、今後、アンケート調査を実施し、カテゴリの整理を検討してまいります。</p>

市政モニター提案の検討結果

こども会事業補助金補助金について	
提案内容(要約)	検討結果
現在、市からこども会への補助金は、会員数30人以上が交付条件となっている。 地域によっては30人集まらない地区もあるため、会員数が少ない地区にも交付できるように「会員数×一人あたりの補助金額」へ変更して欲しい。	富士宮市にはかつて「富士宮市子ども会連合会」という組織があり、市は同組織に対して補助金を交付し、同組織が各種の事業を行っていましたが、平成26年4月から市が個別の子ども会に直接補助金を交付しています。 その後、各子ども会の会員数減少に伴い、平成29年4月に1つの子ども会が事業を行う場合の補助金交付要件を緩和(会員及び役員の数100人以上から、会員数が50人以上に変更)し、さらに、令和5年4月には同要件を50人から30人に緩和しています。 市内には、子ども会自体が存在しない地域も多くあり、子ども会の会員数の減少と、補助金の公平性を双方考慮し、一定以上の要件緩和は補助金の公平性を欠くことになると考えています。要件変更は現在考えていませんが、今後の参考にさせていただきたいと思います。

市政モニター提案の検討結果

市民文化会館の移設	
提案内容(要約)	検討結果
建物の老朽化・駐車場が狭い・ホールの規模が小さいため、郊外に新築すべき。	<p>市民文化会館は、鉄骨鉄筋コンクリート造であり、耐震化・長寿命化工事を行うことで、長く使うことができるため、リニューアル工事は、新築より、費用を抑えることができます。</p> <p>また、市民文化会館周辺には、浅間大社や中央図書館、富士山世界遺産センターがあり、市内の文教集積エリアとなっています。地域をネットワークする交通網が整備されているため、訪れやすい場所となっています。</p> <p>これらの理由から、郊外に市民文化会館を新築することは、難しいと考えております。ただ、ご指摘いただいているとおり、駐車場が足りないこともあるため、駐車場については、土地の購入等検討していきたいと考えています。</p> <p>ホールの規模につきましても、現状の座席数で満員となることが少ないため、規模を大きくすることは難しいと思われまます。</p>

市政モニター提案の検討結果

学校給食について	
提案内容(要約)	検討結果
昔と比べて学校給食のデザートを出す機会が減っている気がする。デザートは、子どもたちの楽しみなので果物などのデザートを毎日出して欲しい。	<p>当センターでは、1日に10,300食、3献立を提供しており、調理作業や運搬、給食費の範囲内で献立を作成しております。</p> <p>現在は、食材費の高騰により、果物などのデザートを出す回数が減っており、毎日つけることや増やすことが難しくなっています。</p> <p>いただいたご意見は、今後とも、安全でおいしい給食を喜んで食べてもらえるよう、新しい献立の作成などを進めるための参考とさせていただきます。</p> <p>なお、学校の教職員分の給食については、適切な量を配分するようにしています。</p>

市政モニター提案の検討結果

粗大ごみのリサイクル	
提案内容(要約)	検討結果
他市では粗大ごみをメルカリ等で出品しゴミを減らし、市の収入にしている。富士宮市でも実施できないか。	<p>当センターに搬入される粗大ごみを商品として販売するには、商品化の基準の設定、選別人員増加に見合う成果が見込めるかなど、さまざまな課題があるため、先進事例である三島市を参考に今後の検討項目とさせていただきます。</p> <p>なお、現在は、搬入されたごみの中から、鉄、アルミ、小型家電、古紙、ふとん類等を分別し業者に売却しており、売却量は令和3年度から令和5年度の平均実績が年間818t、売上額は、年間平均4千万円となっております。</p>